



企画：金沢大学地域連携推進センター

12月の 金沢大学サテライト・プラザ ミニ講演

# 中国の初期稲作遺跡を掘る

## —浙江省田螺山遺跡の日中共同調査—

中国浙江省余姚市にある田螺山遺跡は約7000年前の初期稲作文化の集落跡である。地下水位下に埋もれていた遺跡には、人骨・動物骨、木材、植物種実などの有機質遺物がきわめて良好な状態で保存されていた。「中国のポンペイ」ともいえるこの遺跡で、われわれは中国の研究機関と共同で自然遺物を中心とする調査・研究を展開している。世界最古の「茶畑」の発見など、これまでにいくつもの重要な成果が挙げられている。その一端を数多くの写真を交えながら紹介する。



玉器・未成品・製作用工具の一括出土



田螺山遺跡全景（中央のドームが遺跡博物館）



水場の木組み遺構



出土炭化米

講師  
日時  
会場

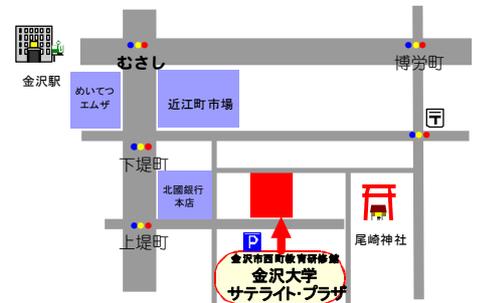
なか むら しん いち

中村 慎一

金沢大学人文学類教授

平成20年 **12月13日** (土) 午後2時~3時30分

金沢大学サテライト・プラザ  
金沢市西町教育研修館内（西町3-16）



駐車場が大変混雑しますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。



金沢大学サテライト・プラザ

〒920-0913 金沢市西町三番丁16番地 TEL076-232-5343 FAX 076-232-5383

開設日時：平日 11:00~19:00 土・日・祝日 10:00~18:00

休館日：毎週火曜日、年末年始 E-mail [satellite@spacelan.ne.jp](mailto:satellite@spacelan.ne.jp)

URL <http://www.kanazawa-u.ac.jp/>

ケータイはこちらから



**入場無料**  
事前の申込は  
必要ありません